

OKINAWA DARC MESSAGE QSK

沖 縄 ダ ル ク か ら の メ ッ セ ー ジ 2022年 No188



寒緋桜 KANHIZAKURA

日本一桜の開花が早い沖縄で1月～2月ごろに見られるのがこの寒緋桜です。沖縄ダルクでも例年は桜祭りを仲間と楽しむのが恒例ですが、ここ数年は新型コロナの影響により楽しめておりません。一刻も早いコロナの終息を願うばかりです。

INDEX

- スタッフ挨拶 宮崎/与那覇 P1
- スマイルつながるプロジェクト P2
- スマイルつながるプロジェクト P3
- 仲間たちの体験談 P4
- コロナ禍のエイサー練習 P5
- コロナ禍のレクレーション P6
- 活動報告 / 活動予定 P7
- 今月の献金 / 品 P8

発行元

九州障害者定期刊行物
福岡県福岡市博多区千代
4-29-24 三原第3ビル3F

編集

沖縄ダルク



スタッフ挨拶 STAFF GREETING

2月を迎え寒さも本格的になる季節がやってきましたが今年の沖縄は例年に比べ暖かく感じます。

新年を迎えたと同時にコロナウイルスの猛威に日々更新される感染者数と、また今年も自粛生活からのスタートとなってしまいました。

このように、最近ではコロナウイルスにばかり気を取られる事が多いですが僕等本来の「仲間のサポート」を忘れずにこんな時だからこそ今この時代にアジャストしていく事が大事だなと、日々仲間と共に模索しベストを尽くして行きたいと思います。

1日でも早い終息と1人でも多くの仲間の回復を祈ります。

生活支援員 宮崎 洋(ヒロ)

2月に入り、だんだんと寒くなってきています。私たち沖縄ダルクでは、仲間1人1人、スタッフ1人1人、感染予防を意識しチーム一丸となって回復と今日一日を大切に行きたいと思います。

生活支援員 与那覇 富荘(トミオ)

楽しむ・つながる・参加する

スマイルつながるプロジェクト

「楽しむ・つながる・参加する」をコンセプトに『スマイルつながるプロジェクト』の活動を始めています。地域や人、体験とつながる活動を紹介します。

宜野湾 放課後学童クラブでのワークショップ



Finifhi

宜野湾市社会福祉協議会ボランティア活動助成金活用事業として、地域の放課後学童クラブの児童たち約30名へ糸かけのオーナメントワークショップを開催しました。参加するメンバーが決まり、限られた準備期間の中「大丈夫かな、自分に教えることができるかな」と不安になりながらも「子供たちと一緒にワークショップをすることが楽しみ」と他のメンバーに練習相手になってもらいながら楽しく準備していきました。当日は、予想以上に児童たちの参加があったことや、作業への集中が途切れてしまって完成するまでに時間がかかってしまったり、夢中になって作り続ける子もいたり慌ただしいワークショップでしたが、子どもたちとの楽しい交流をすることができました。

宜野湾 母の会ワークショップ

一人でも多くの人とつながりたいと思い、愛育園の母の会の会員の皆様にもクリスマスプレゼントの制作に参加してもらいました。ワークショップでは、初めての作業に戸惑いながらも、「時間を忘れて、作ることに集中するって楽しい」「またワークショップをしてほしい」等の嬉しい声もあり、次回もワークショップを開催することになりました。



仲間たちの感想

ワークショップに参加してもらい子供たちから元気をいただきました。簡単なクラフト作業を共同で作子供たちは飲み込みが早くすごいなと思いました。自分も子供の頃に戻りたいなと感じました。改めて人に「教える=教わる」なんだと強く感じました。 ユウト

笑顔の子怖々見ている子泣く子と様々でどの子の瞳もキラキラ輝いていたのがとても印象に残っている。この子供達の将来が明るいものになって欲しい心温まる貴重な時間でした。久々に心が洗われたかな。子供達と任命してくれたフミさんに感謝です。 まっさん

この施設に来る前は、素面でこういった社交場の参加に対して変にしりごんで参加出来なかったけど、施設を通して色々な事に参加して来て、初見の人とても会話がもてる様になりました。今後の対人関係にも自信が付きました。

タージ



金武
・
宜野湾

保育園へクリスマスプレゼント大作戦！

子供たちのために私たちができることの一步として、地域にある2か所の保育園の園児たち124名へ糸かけオーナメントとアダンの島ぞうりを制作して、プレゼントしました。プレゼント贈呈式ではサンタの来園を喜ぶ園児たちの笑顔を園児たちの笑顔を見ることができ、私たちは地域の皆様から沢山の元気をもたらせる企画となりました。

宜野湾

沖縄銀行大謝名支店とのコラボ企画

沖縄銀行大謝名支店様と子どもたちへのクリスマスプレゼントを一緒に制作しました。沖縄銀行様は、地域との繋がりを大切にして、地域の貢献活動を行なっています。今回コロナの影響もありオンラインでワークショップを開催し、行員の皆さまには、とても可愛いオーナメントを作っていただきました。



ダルクに来て、クラフトをやるようになり、クラフト自体やったことない僕が色々な物を作って行く内に僕にもクラフトが出来るんだなあってビックリしました。最近では、カゴを作るようになり、カゴが出来上がった時にはとても感動しました。

ヒデ

子供が喜ぶ姿が嬉しかった。サンタ姿にくっついて来たり、手を振ってくれたり、帰りにもいつまでも手を振ってくれていたり、小さい子は泣いていたりしてたが、3歳ぐらいの子から上の子は本当に喜んでくれているのが伝わった。

ケントク

アダンの葉を材料にしてミンサー柄にして島ぞうりを作りました。アダンの葉を材料にするまでの工程やミンサー柄の編み方を教えてもらい物作りの大変さや楽しさを感じられました。「いつ(五)の世(四)も…」

タツル

沖縄ダルクに入寮して初めてプログラムの一環としてクラフト(糸掛け、カゴあみ)をさせて頂きまして、社会では日ごろで会うことのない作業で出来上がりもとてもキレイで指トレ、脳トレにも良い感じがしました。

タカラ

デ ル ク

仲間たちの体験談

私

は約3ヶ月間アルコール
専門病院に入院後、沖縄
ダルクに入寮しました。

以前の私は、連日の多量飲酒で10年以上前から飲酒への欲求が抑えられずコントロールが出来ない状態でした。一週間程吐血を繰り返しある日の朝家で救急搬送され、2週間の入院。ついた病名は、アルコール依存症とアルコールによる肝硬変。血液検査の数値も異常なものでした。退院後は自覚症状もなく、体調も良かったので、飲酒しすぐに家族にばれてしまい専門病院に入院することになりました。入院中に家族と話し合い退院後再飲酒の恐れがあるためダルクに入寮することを決めました。自分の気持ちとしては、家に帰りた思いが半分、しかしそれで断酒が続けられるのかと言う気持ちも半分でした。入院中ダルクの色々な

うわさを聞き、どちらかと言うと悪いイメージしかありませんでしたが職員の方と面談をするとそのようなイメージが少し無くなりました。50代後半になり知らない人との共同生活に心配なも有り不安に思っていました。しかし入寮初日から仲間達に暖かく迎え入れてくれすぐに慣れる事ができました。施設でのプログラムに休みなく参加していますが肩と膝が痛いので仲間と一緒にできない事もあります。整形外科に通院しリハビリをし大分良くなってきているのもうすぐ仲間とウォーキングができそうです。今後の目標は退寮後少しずつ社会復帰を目指し仕事をしながらごく普通の生活をする事です。長男が結婚するので孫ができるのを楽しみにしています。もちろん自助グループに通い、回復を続けて行こうと思っています。

ダルク入寮と現在
マサキ



施

設に入所して16ヶ月の間に2回のスリップをして令和3年1月にクリーン9ヶ月になりました。本当に奇跡です。現在47才ですがAL依存症と28才時に内科医に言われて36才時に倒れて自立歩行できなくなり救急搬送され8年間、依存症である事を否認し続けすでに現実に直面する能力は失せていましたが心の奥底で「助けて」と思いながらも酒に溺れ入退院を繰り返し通所施設に繋り知識を詰め込み何度も断酒を決意しても3ヶ月でスリップしてもっと酷い状態となり、肝炎・膵炎・脳萎縮・肝硬変・心臓肥大(心筋症)等の内疾患に左足大腿骨頭壊死も患らい大好きなスポーツはDrストップされて、21年左官職人としての存在意義と価値も失い、「死」を覚悟する頃DARKに電話

をしたのです。「とりあえず見学してみませんか？」の優しい声で言われたのでハウス見学での皆の笑顔を見て入寮の決意をしたのです。3ヶ月過ぎた頃スリップしてしまいましたが、4ヶ月過ぎにまたスリップして飛び出してリフォーム中の民家に寝泊まり酒浸りしてたら大量吐血で救急搬送されICU室に。最初に話した、DARK職員Tさんが駆けつけてくれて驚いた言葉が「戻ってから迷惑かけて下さい」でした。本当に救われました。退院後のハウス生活にも恵まれて前・現寮長、先行き、新しい仲間や別のハウスの仲間達との支え合い、助け合い精神を持てるようになってから人生初の6ヶ月クリーン超えができて今の幸せがあります。この人こそ本当の仲間だと思える人が何人もいます。

感謝から回復
回復から感謝
ユ-ヤ-



コロナ禍のエイサー練習

泡瀬古謝



沖縄県総合運動公園



トモキ

1月に入りまん延防止が出て、沖縄市のメンバーだけの練習になりました。コロナの感染が広がり練習が中止となってしまいました。忘れていそう
で不安でしたが、練習再開の時に仲間が教えてくれて、なんとか覚えて行けそうです。



トモ

施設に入所してから、プログラムの中でエイサーがあり、初めての経験でした。1月に入り、まん延防止が出て、沖縄市だけでの練習となりました。コロナに負けな
いぐらいバチを振り回しています。



ショウタ

コロナ禍で全体練習はできませんでしたが、同じハウスの仲間と一緒に練習してました。全体練習は色んな仲間の踊りを見れますが少
人数の練習では細かいところまで教えてもらう事ができるので今回の自粛でだいぶレベルがあがりました。

2ヶ月半が過ぎ、その間にコロナ禍の中、エイサープログラムに取り組んできました。人生の中でエイサーは初めての経験だったので、思うよりも難しいもの
だなと感じました。指導を受けながら楽しくエイサープログラムに励んでいます。

マサル

ダルクに繋がり色々なプログラムを体験させてもら
う中、自分にとって一番やりたくない苦手なプログラムがエイサーでした。最初は、見学ばかりしていました。苦手な事でも前向きにやる事に意味があり、自分
なりのベストを尽くそうと心掛けています。

テツヤ

伊佐

コロナ禍のレクリエーション



釣り / アラハビーチ



アラハビーチ



食事会 / からあげ



ヨウスケ



釣り / タツル・捌き / ヒデ

2 か月ぐらいになります。コロナの影響で余り人のたくさんいる所には行けないけど釣りやカゴ作り、ハウスでの食事会など楽しませてもらってます。散歩や映画鑑賞なんかも楽しいです。

ツヨシ

コロナの感染拡大によってまたもや自粛体制に入り、思うように動けなくなりました。そんな中、釣りプログラムと食事会が行われました。食事はみんなとからあげ本舗でテイクアウトをし、ハウスで食べました。

タツル

レクリエーションで仲間と釣りに行きました。魚も釣られて仲間と楽しく過ごせました。釣った魚を仲間が捌いて刺身と魚の汁を作ってくれました。仲間と一緒に魚に感謝し、おいしく頂きました。

サトシ

沖縄へ来て海へは沢山行く事があったけど、釣りに行きたいなと思う事が多くダルクへ来て2回釣りをし、テンションが上がったのを覚えました。仲間が大きな魚を釣り上げる所を見て、自分の時よりも興奮しました。

12月16日から1月15日 活動報告

12月

- ◆毎週金曜日◆ 宮内一郎トーク&トークSHOW収録 宜野湾シティ FM
- 16日（木）読谷小学校講演 講師 佐藤 和哉
- 29日（土）エイサー本番 マリエールオークパイン

1月

- ◆毎週金曜日◆ 宮内一郎トーク&トークSHOW収録 宜野湾シティ FM
- 8日（土）薬物乱用防止教室 てだこホール
- 15日（土）薬物乱用防止教室 てだこホール

（コロナウイルス感染拡大防止の為、イベントキャンセルや自粛により確定しているものが上記しか有りません）

1月16日から2月15日 活動予定

1月

- ◆毎週金曜日◆ 宮内一郎トーク&トークSHOW収録 宜野湾シティ FM
- 22日（土）薬物乱用防止教室 てだこホール
- 28日（金）DV防止講座講話 沖縄県総合福祉センター
- 29日（土）薬物乱用防止教室 てだこホール

2月

- ◆毎週金曜日◆ 宮内一郎トーク&トークSHOW収録 宜野湾シティ FM
- 5日（土）薬物乱用防止教室 てだこホール
- 12日（土）薬物乱用防止教室 てだこホール

週間プログラム・ボランティア

- ◆毎週火曜日 ヨーガ教室 【男性】（金武町保健センター）
- ◆毎週水曜日 クリスタルボール 【女性】（サントゥアリオ）
- ◆毎週木曜日 ヨーガ教室 宜野湾 【男性・女性】（宇地泊公民館）
- ◆令和二年度 薬物・アルコール依存症ショートケア【前期】（沖縄県立総合精神保健センター）

沖縄ダルク家族の会

現在コロナ蔓延のため中止しております。

3月は追って告知します。

所：沖縄ダルク サントゥアリオ
お問合せ先：098-943-8771（佐藤）

編集後記

早いもので一月も終わり2月に入り沖縄では再び蔓延防止措置が取られる中で仲間たちの活動は制限もなく色々な活動を行うことができます。多くの活動をニュースレターにてお届けできればと思います。

生活支援員 岸本 裕樹


沖縄ダルク

<http://okidarc.or.jp>



facebook
 でも活動の様子をご覧になれます。

沖縄ダルククレアドル


沖縄ダルクサントゥアリオ



感謝

沖縄ダルクへの献金・献品を頂き誠に有難うございます。心より感謝申し上げます

1月1日～1月31日到着分の献金

合計 **¥287,085**

(株)沖縄歯科器材・長久保江世・富田安世・玉城志保・武村福美・宜野座哲・
荻野恵美子・小野里欣子・小野里篤美・坂本純子・江原二郎・
有限会社ピナクル代表取締役屋宜孝・ヒューバー和恵・中村綾子・中村澄子・蔵根尚美・
嘉手納町厚生保護女性会・松原 茂・日本キリスト教団 首里教会・玉城順子・
沖縄県厚生保護女性連盟・三輪悦子・加藤郁雄・石嶺バプテスト教会・森下幸子・
ナガハマモータース・その他多数の匿名の方（順不同・敬称略）

1月1日～1月31日到着分の献品

鹿児島おいどんダルク・鳥八亭・金武バプテスト教会・阿毛裕理・
(株)アルクール 野本和明社長・嘉手納町厚生保護女性会・スタイリッシュ荻野徹・
その他多数の匿名の方（順不同・敬称略）

献金はカード決済の他、下記銀行からのお振込みも可能です

■ゆうちょ 記号：17040 番号：12632141
銀行 店番：708 普通：1263214
店名：七〇八（ナナゼロハチ

■琉球 大謝名（オオジャナ）支店 店番508
銀行 普通：485858
店名：七〇八（ナナゼロハチ

■沖縄ダルクを支援する会 ① 沖縄ダルクホームページを検索 ② ご寄付・ご支援のお願いをクリック
③ 内容のご入力をお願いします。（ご不明な点等ございましたら 担当岸本まで）



沖縄ダルク

編集 沖縄ダルク 発行 九州障害者定期刊行物協会
〒901-2225 沖縄県宜野湾市大謝名2-2-10 4F ABS大謝名ビル4F
(098)943-8774 (098)943-8281 daycare@okidarc.or.jp
http://okidarc.or.jp ¥100円（会費に含む）
郵便振替口座 01770-1-142380
沖縄ダルクを支援する会 福岡県福岡市博多区千代4-29-24 三原第3ビル3F